



# 口金ポストシリーズ

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

末長くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いします。

施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

## ⚠ 安全にお使いいただくために必ずお守りください

- お子様が踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。
- 安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品がすべて揃っているか確かめてから組み立ててください。
- 常に水や温水に触れたり水没する場所、また温泉やそれに類する水質に触れたりする場所には設置しないでください。
- 振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
- 組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
- 商品にバリがある場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
- 構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
- 商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があり危険です。
- アルミ製品は、高温になる場所では、他の金属材料に比べ熱による変形が生じやすい材料です。商品の近くで火気を使用しないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。

## メンテナンスのご注意

### 汚れの程度と掃除方法

- 軽い汚れの場合・・・柔らかい布、スポンジで水拭きした後、からぶきしてください。
- ひどい汚れの場合・・・中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。その後、からぶきしてください。

### お手入れのご注意

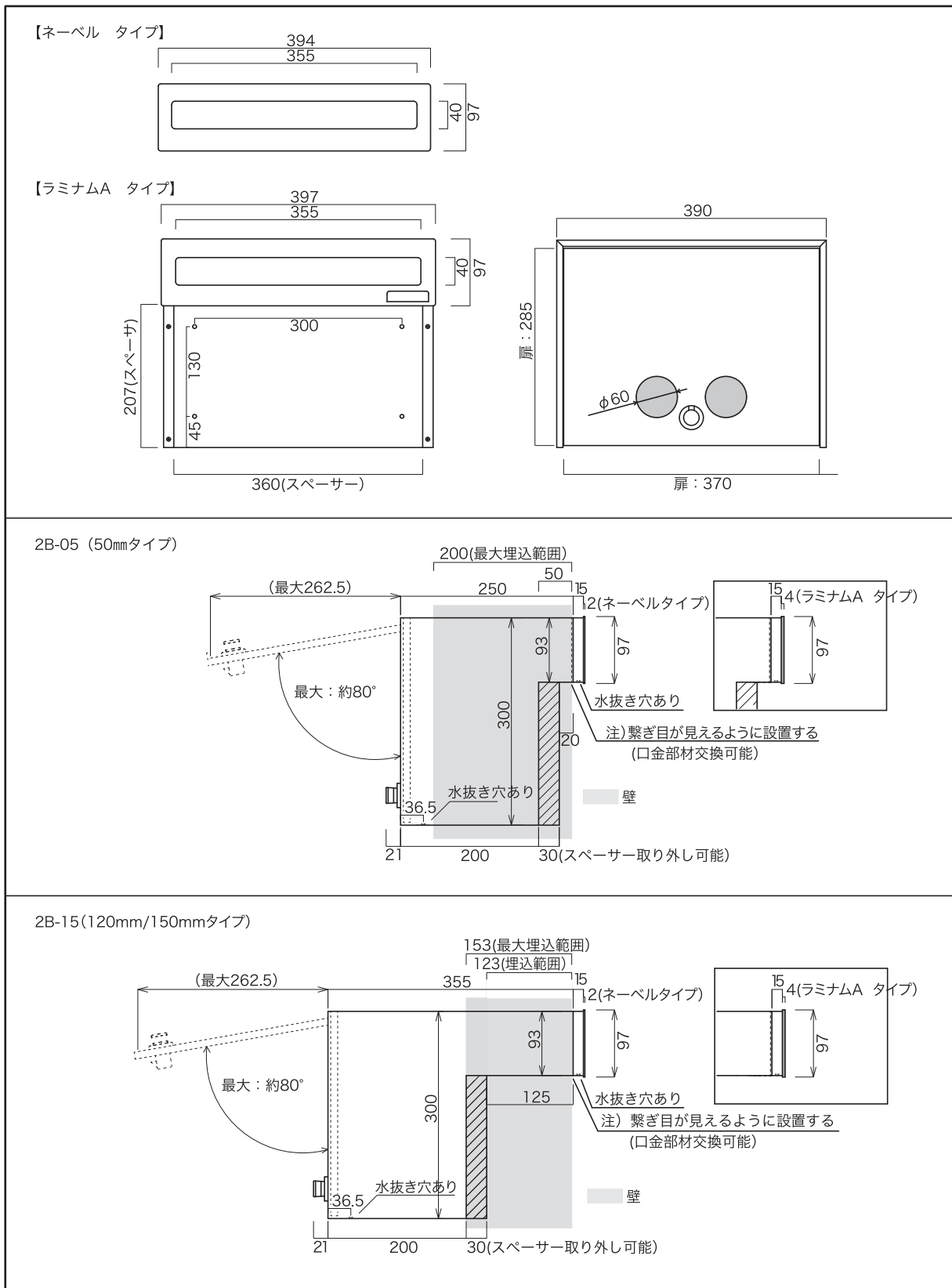
- 金属ブラシ、金ペラ、スチールワール、目のあらい紙ヤスリなどは使用しないでください。
- 小石、砂などが付着したままこすると、アルミ表面にキズが付きます。あらかじめ取り除いてください。
- アルコール、ベンジン、アセトンなどの有機溶剤や石油類などは使用しないでください。
- 小さなキズでも早めに補修されることをおすすめします。水に濡れたときはからぶきしてください。
- 安全のため、定期的にガタツキがないか確認してご使用ください。
- 工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。
- 定期的なお手入れにより、アルミ製品をいつまでも美しく保つことができます。

※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

## 寸法図

取り付け前に **必ずお読み下さい。**

### 口金Aタイプ

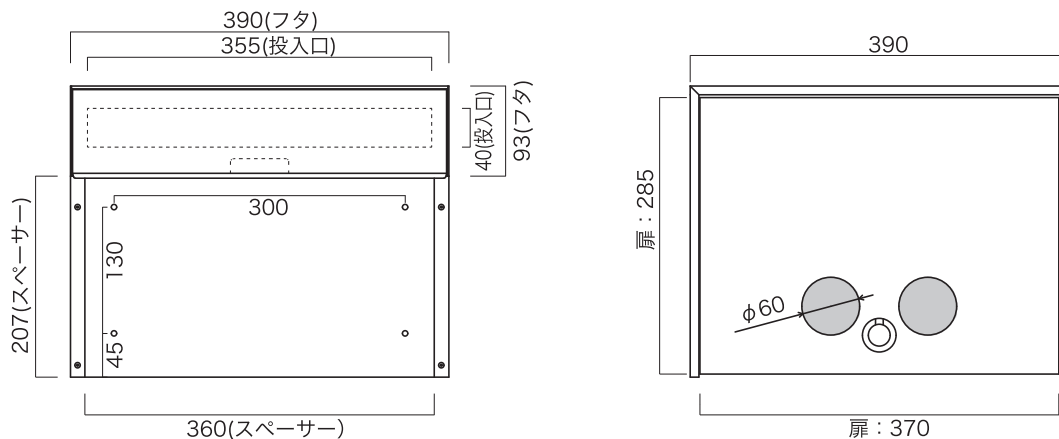


## 寸法図

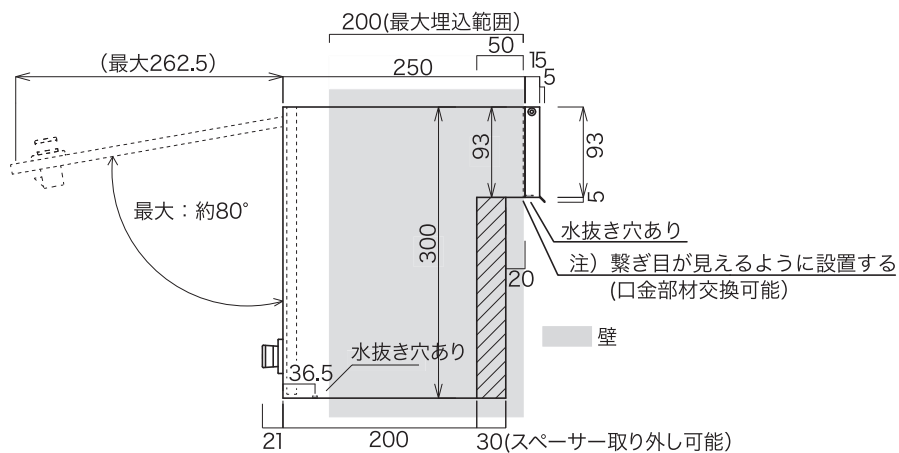
取り付ける前に **必ずお読み下さい。**

### 口金Bタイプ(フタ付き)

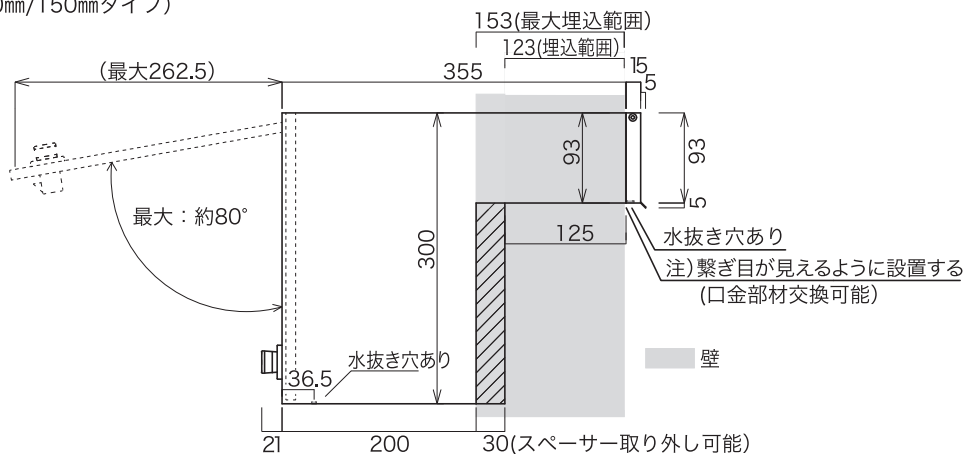
- 【シャイン タイプ】
- 【木目タイプ】
- 【ラミナムB タイプ】



2B-05 (50mmタイプ)



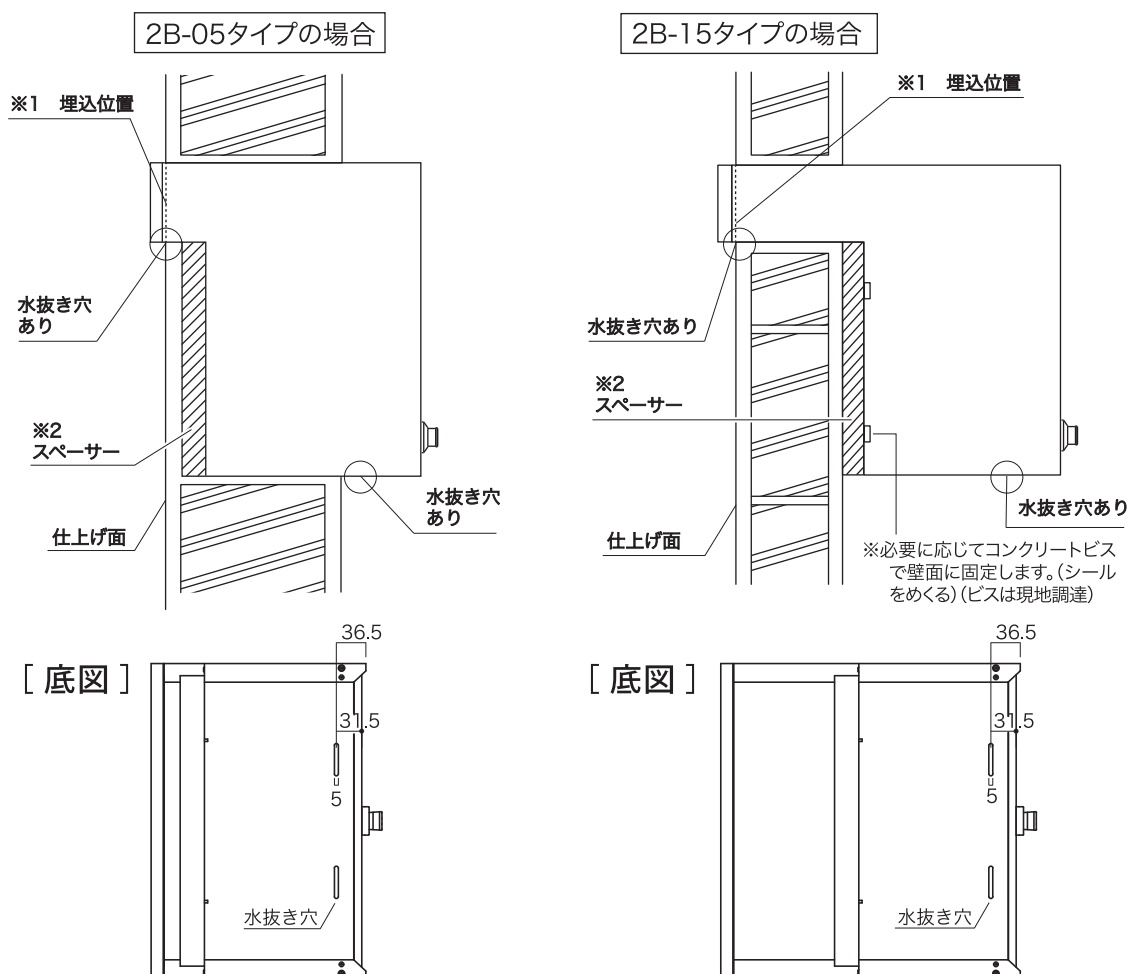
2B-15 (120mm/150mmタイプ)



# 1 ポストの取り付け

1. ポストの外形寸法より1~2cm大きめの穴を門柱や塀の取付部分にあけてください。  
ブロックが芯材に使用されている場合には、ポストとブロックと一緒に積んでいきます。
2. 2B-05タイプは、仕上面の仕様によるモルタルの盛りつけ厚みをスペーサー（厚さ3cm、取り外し自由）により、調整してください。ポストのモルタル盛りつけ面には、必ず付属のモルタルシートを貼ってください。
3. 下図のように仕上面がポスト前面部の※1埋込位置よりみ出さないよう前後方向の位置決めを行ってください。
4. モルタルで化粧仕上げする場合は、仕上げ代を計算に入れてください。
5. 水平出しを行ってください。  
ポスト周囲をモルタルやコーキング剤で仕上げ、ポストを固定してください。

## [ 口金タイプ2Bサイズ ]



※1 口金のつなぎ目は、壁仕上げ時座面より表に出す事

※2 スペーサーは、壁の厚みや仕上げの材料により取り外して下さい。

## ダイヤル錠の操作方法

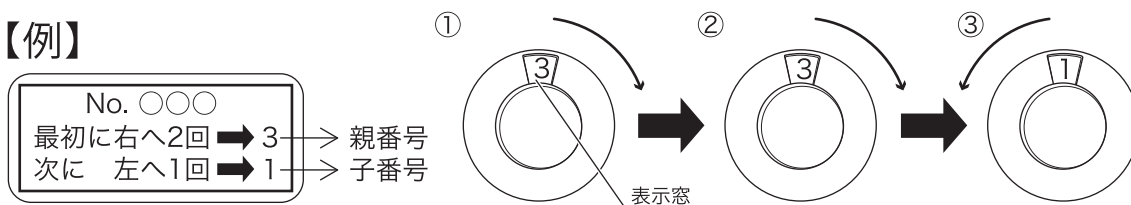
### 1 使用上の注意事項

本製品は簡易錠ですので、貴重品・重要書類・危険物・生物等の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないでください。意図的な盗難やいたずらには対応できません。いかなる配達物・内容物であっても、本製品の故障の有無に関わらず盗難あるいは紛失・損傷・汚染した場合、弊社はその責任を負えませんのでご了承ください。

### 2 開錠方法

- 1.ダイヤルの親番号を右(左)へ2回以上回して、親番号を表示窓に合わせます。
- 2.次に、左(右)へ子番号まで回してください。子番号まで回すと開錠されます。
- 3.ツマミを手前に引くとフタが開きます。

#### 【例】



\*この図の番号は開錠の一例です。各番号は開錠番号シールを確認してください。

管理番号シール(1枚)、開錠番号シール(3枚)は、本書又は、家のわかりやすい場所へ貼って保管してください。

\*機種によっては表示窓の位置が異なります。

### 3 施錠方法

- 1.施錠する場合は、ダイヤルを左右どちらかに1回転以上回すと施錠されます。

\*1回転以上回さないと、子番号を合わせただけで開く場合があります。



※施工店様へ 工事完了後には必ず本書と管理番号シール、開錠番号シールをお施主様にお渡しください。  
●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

### 4 ⚠️ ご注意

解錠番号はぜったいに忘れないでください。 忘れると解錠できなくなります。

解錠番号シール貼付場所

解錠番号シールをここに貼って  
保管いただくと便利です。



以上 ご不明な点は、販売店にお気軽にお尋ねください。

